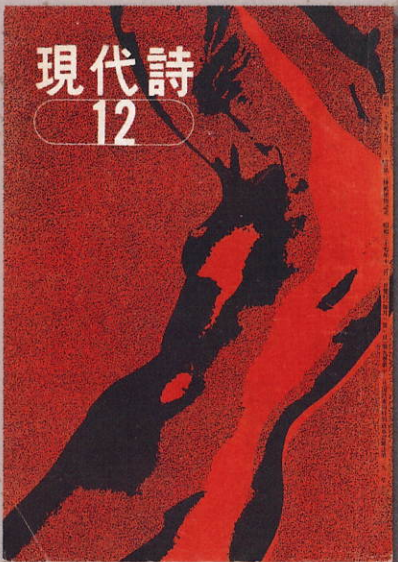
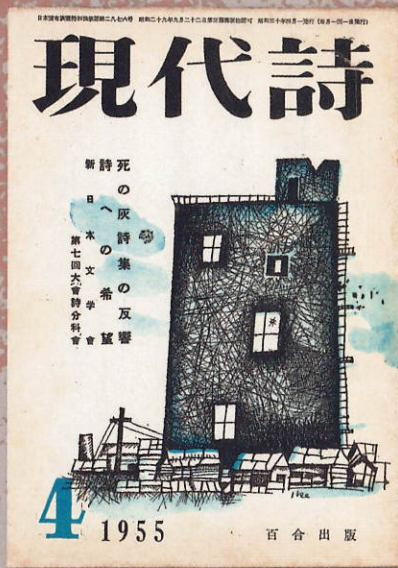


# 現代詩

1954年～1964年

復刻版 全120冊・別冊1



思い出せ、  
僕に似た君等よ！  
世界は誰のものでもないと言ふことを。  
石をくわえたまま 歌声の  
通う小道を開ける。

現代詩 1954年 10月号 投稿詩欄  
鹿兒島浩人「出発」より抜粋

## 戦後を代表する詩雑誌の雄、遂に復刻！

解題◎加藤邦彦・澤正宏・田口麻奈・鳥羽耕史・松井茂

【第1回配本】 本体72,000円+税  
2018年11月刊

三人社

限定60部

## 現代詩 1954年～1964年

発行 新日本文学会詩委員会 ▶ 現代詩の会

### 配本概要

第1回配本	2018年11月刊行 全30冊 第1巻第1号～第4巻第2号	本体72,000円+税 ISBN978-4-86691-001-7
第2回配本	2019年5月刊行 全30冊 第4巻第3号～第6巻第10号	本体72,000円+税 ISBN978-4-86691-002-4
第3回配本	2019年10月刊行 全30冊 第6巻第11号～第9巻第4号	本体72,000円+税 ISBN978-4-86691-003-1
第4回配本	2020年4月刊行 全30冊+別冊1 第9巻第5号～第11巻第10号	本体72,000円+税 ISBN978-4-86691-004-8



- 復刻版概要
- 原発行所 百合出版・緑書房・新制作社・書肆パトリア・飯塚書店
- 冊数 全120冊・別冊1
- 体裁 A5判・並製・総約11,500頁・表紙カラー
- 別冊 解題・総目次・執筆者索引
- 加藤邦彦(佛教文学部教授)
- 澤正宏(福島大学名誉教授)
- 田口麻奈(都留文科大学専任講師)
- 鳥羽耕史(早稲田大学文学部准教授)
- 松井茂(情報科学芸術大学院大学准教授)
- 価格 本体288,000円+税
- 原本提供 鳥羽耕史・細見和之

- 赤松 俊子 北川 冬彦 北小路 敏 中野 重治 永瀬 清子 野間 宏 野村 修 野村 四郎 長谷川 竜生 長谷川 修 野村 卓行 清岡 達寿 金 達寿 金 時鐘 北川 冬彦 北小路 敏 中野 重治 永瀬 清子 渡辺 誠二 和野 隆明 吉本 剛造 吉本 隆明 吉本 剛造 梁 石日 山本 太郎 山之口 隼 山田 かん 山口 洋子 安田 武 森崎 和江 村野 四郎 無着 成恭 三木 卓 真鍋 吳夫 堀川 正美 星 新一 古田 足日 富士 正晴 福中都生子 深尾 須磨子 広津 和郎 針生 一郎 林 光 浜田 知章 花田 清輝 長谷川 竜生 野村 卓行 清岡 達寿 金 達寿 金 時鐘 北川 冬彦 北小路 敏 中野 重治 永瀬 清子

主要執筆者

### 三人社

〒606-8316  
京都市左京区吉田二本松町4 白亜荘  
電話 075-762-0368  
FAX 075-762-0369  
http://3ninsha.com/

ご注文は書店様または直接上記までお申し込みください。

●表示はすべて税別

復刻にあたって

60年安保をはさむ10年間で、新日文詩委員会や詩誌『荒地』・『列島』のグループ、それに続く若手の詩人たちは、詩作・翻訳・詩論はもとより、ミステリーやジャズ、映画批評、さらにはサークルや小中学校、露天で発表された詩作品についても語り合い、広く文学運動を展開した。

政治の季節から経済成長期へ向かうなか、120冊にわたる『現代詩』に彼ら書き残したものは、原誌どおり、1冊ずつ手に取れる形で製本し、検証する。

三人社

特集一覧(抜粋)

富士山

原水爆と詩

マヤコフスキー

戦後の責任と民主主義文学

言葉をとどのように発見するか

アバンギャルド批判

全国サークル詩集

アバンギャルドの課題

茨木のり子作品特集

シャンソン

生活詩職場詩指導理論

東洋詩の理想と現実

大衆にかける橋

インテリ詩と大衆詩

パステルナーク

スーパーマン批判

青春の文学

詩と哲学

国家日本改造法

世代の断層を埋めるもの

マス・コミは詩を誤る

婦人現代詩

火花より焔は燃えあがる

ミステリーとジャズ

現代の孤独

革命史私観

CM・ラジオ・テレビ・ステージ

対立

宇宙

安保2年

裁判

トロツキーと文学

現代の病気

10年先はこうなる

旅ゆかば

私のデトローピア

ユーモア

詩学の再建

くたびれた時代

エルンスト・トラウ

スペイン現代詩抄

悪夢と人生

日本発見

わがヒューマン・ドキュメント

北回帰線の詩

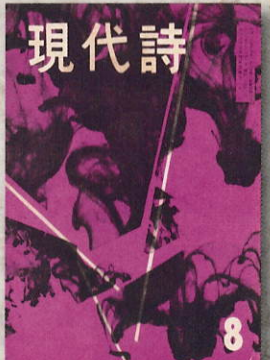
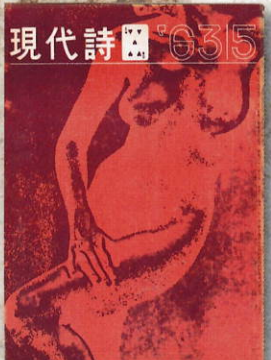
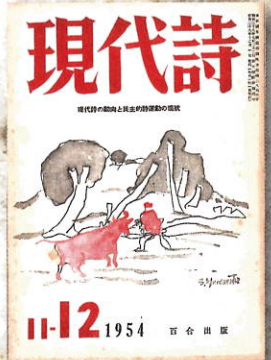
フランス人の新しい詩人たち

マスコミ芸術への公開状

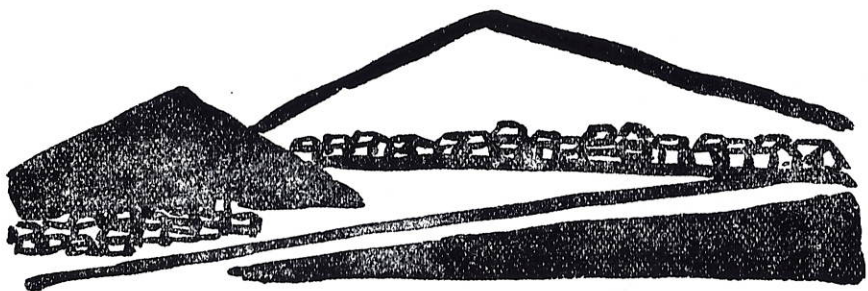
プレペール傑作集

ぼくらは戦争へ赴く

映画についての32頁のプロムナード



原寸内容見本



扉をいっばいに開こう

——『現代詩』発刊について——

新日本文学会は会員に多くの詩人を擁しながら、主として財政的な理由から、こんにちまで詩雑誌をもつことができなかった。今年二月に開かれた詩人会議でも、詩雑誌発行がよく要望された。そしてようやく『現代詩』の創刊となったことを全会員とともによこぎりたい。思うに、こんにちほど日本の詩人が現実との接触を深めている時はないだろう。あらゆるエコー、グループ、または世代の相違をこえて、現代の詩は、現実の日本がおかれている危機意識を反映し、詩人は詩の機能をもって現実にはたきかけようとしている。そのことは、いま全国各地でさかんに起っているサークルの詩の運動に、とくにいちじるしくあらわれている。同時に、広汎な詩の分野で、詩の機能、創造方法などについての活発な論議もまきおこっている。詩人は動いている。動かすにはいられなくなっている。

『現代詩』は、そういう広汎な詩人の動的要望にこたえるために創刊される。会員詩人のエネルギーを結集すると同時に、あらゆるエコー、グループ、サークルの詩人たち、また子供詩を育てる教師たちの前にも扉をいっばいに開き、共通の「詩のひろば」として、自由・活発な討論をも展開してゆきたいと思う。われわれは、この『現代詩』が、新しい日本の詩の創造主体となると同時に、現実を要望されている大きな国民的文学運動の推進力ともなることを期待し、努力する。

新日本文学会詩委員会

特集／わたしの詩 わたしの時代

現代詩論

長谷川龍生 26

二十才の尋常者

谷川俊太郎 35

自然から仮説へ

高良留美子 41

親方は変らない

赤間 太郎 46

通俗への回帰

岡田 隆彦 50

海底から見える太陽

梁 石 日 54

品	三木 智 58	鳥羽會次郎 60	和田 洋子 62
作	衣更着 信 64	朝倉 勇 66	峯 陽 76
童	安水 稔和 78	今江 祥智 82	

日本縦断	愛知／学園の古い波立	杉浦 明平 73
	北海道／漁民は日ソ平和条約を望む	友田多喜雄 74
	九州／九州のははたち	森崎 和江 75

カラー・ページ

- 詩と絵／木島始・赤穴桂子
- 詩人のノート／瀬木慎一
- 今月のベスト・スリー／山田 正弘  
／小野十三郎  
／茨木のり子

● 詩と写真／瀬木慎一  
こんにちは／3

引き裂かれた朝鮮

藤島 宇内 84

ダンテの神曲案内

中野 秀人 68

壊せ・始めろ

未組織合作社作 94

安保条約反対闘争歌……………関根 弘 107